

対象	小学校高学年以上
教科	総合的な学習の時間・道徳 他
該当 単元	小学5年～ 総合「日本の未来」 道徳 1－(2) 「より高い目標を立て希望と勇気をもってくじけないで努力する」
教科書	
掲載日	2017.3.27. 朝刊 広域岐阜版

# 「宇宙通じ 科学に興味を」



## 飛行士・大西さん 岐阜で報告会

国際宇宙ステーション（ISS）に長期滞在した宇宙飛行士の大西卓哉さんが二十六月まで百十五日間にわたってISSでの日々、任務を振り返る報告会を、岐阜市金町の市文化センターで開いた。会場を埋めた子どもたちに向け、「宇宙を通じて、科学に興味を持って」と語りかけた。（杉浦正至）

大西さんは若い訓練を一生懸命やった経験（ISS）に長期滞在した宇宙飛行士の大西卓哉さんが二十六月まで百十五日間にわたってISSでの日々、任務を振り返る報告会を、岐阜市金町の市文化センターで開いた。会場を埋めた子どもたちに向け、「宇宙を通じて、科学に興味を持って」と語りかけた。（杉浦正至）

「得意なことは誰でも頑張れる。苦手なこと、小さな国がリーダーシップを取る原動力は科学技術」と強調した。

星座に興味があるという則武小五年の伊藤あいさん（こ）は「宇宙のことを聞かれたら、すぐに答えられるようになりたい」と感銘を受けていた。

かかみがはら航空宇宙科学博物館（各務原市）のリニューアルPRイベント。県と市が主催し、近隣の小学生や保護者ら約千三百人が耳を傾けた。

子どもたちの質問に答える大西さん（左）岐阜市金町の市文化センターで

問1：大西さんが宇宙に滞在した期間は何日間でしょう。

( ) 日間

問2：大西さんはどこに滞在していたのでしょうか。

( )

問3：大西さんは宇宙でさまざまな仕事や研究をされたそうです。そのなかのひとつの例として記事で紹介されているのは何でしょう。

( )

発展：大西さんが語られた「自分を成長させてくれた子どものころの経験」とはどんな経験ですか。

( ) 経験

## 【活用にあたって】

NASAが土星の衛星に地球外生命が存在する可能性が高いと発表しました(2017.4.13.)。また民間による宇宙旅行の実現が近いと言われています。子どもたちの宇宙への関心は以前にも増して高まっていることでしょう。

そうはいっても宇宙がどんなところか、宇宙での生活がどんなものなのかを知るには、日本では6名の宇宙飛行士(あと1名が現在訓練中)と4名の元宇宙飛行士しか体験していないので、その人たちの体験談を聞いて学ぶしかありません。中でも大西さんは1番最近宇宙に出かけた飛行士です。この記事にあるような体験報告会は大人気で、実際の会への参加は競争率が高いことでしょう。

是非こうした新聞記事を読んで、それをきっかけにして宇宙への関心を更に高め、学んでいってほしいと思います。

道徳で扱う場合、発展問題をきっかけにして、より道徳価値に迫れるようご配慮をお願いします。

### 解答例

問1： 115日間

問2： 国際宇宙ステーション(ISS)

問3： マウスの長期飼育実験

発展： (苦手なことを一生懸命やった)経験